

命を救う歯科的口腔内装置製作方法研修会

35

AIが歯科医師を選別するように、歯科技工士もAIによって選別される時代です。

従来と異なり、言われたと通りに製作するのではなく、助言が出来たり、設計をしたり、模型から見る診断が大切になります。歯科技工士の高等な技術が人命を救うことができます。これからは世界中が無呼吸症候群をシーパップの延命から、**重度を軽度に軽減**させたり、**正常値迄の口腔内装置が必要**を求めています。歯科的装置はアナログで、多くの人を助けることができます。多くの口腔内装置が出ていますが、基本から外れた物は命を助けることが出来ません。保険の点数ではありません。

歯科技工士の高等な技術で多くの人を救ってください。

日時：2025年7月20・21日（祭）AM10:00からPM6:00（緊急講習会）

場所：福井県敦賀市曙町9-16 TEL0770-23-7093

主催：（有）デンタルエイド敦賀CAD/CAMセンター

講師：有）デンタルエイド代表取締役 小松弘幸

スタッフ：小松邦幸・小宮一浩・小松幸太

研修費：対象・歯科技工士10,000（昼食別）

敦賀駅新幹線到着・バス到着ご連絡頂ければお迎えに行きます。



模型から見る診断

歯牙の厚削



三半規管はバランス

前半規管が下部頭に一番近く下顎運動により刺激を受けて全身のバランスをとる。

蝸牛窓は音

音の信号が蝸牛に伝わり蝸牛神経を通じて脳に伝わる。

反対咬合の人



歯並びが悪く舌咽が狭い人



歯列弓の大きな人



口蓋の浅い人



口蓋の深い人



V字型で骨隆起があり舌咽が狭い人



申し込み先0770-23-7093